

お手入れ（クラシックギター）

クラシックギター

クラシックギターの弦の張り方は複雑で大変です。しかしそこから生み出される優雅で柔らかい音色は唯一無二。正しく弦を張って美しい音色を損ねないようにしましょう。

■ 弦を外す手順



ボディを傷つけないためにクロスなどで保護して慎重に作業をしましょう。



ストリングワインダーで弦を緩めましょう。



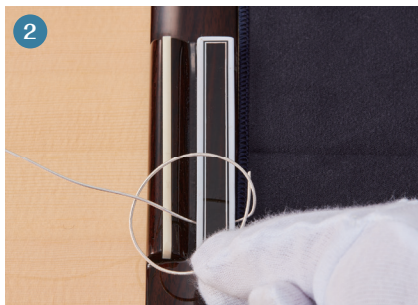
弦を解いて外しましょう。外すのが難しい場合はニッパーで弦を切ってください。

■ 弦を張る手順

ブリッジ側の弦の留め方



まずは6・5・4弦を固定しましょう。サウンドホール側から弦を差し込んでください。



弦で輪を作りましょう。作った輪の中に弦の先端を通してください。



弦を通して交差した部分を、ブリッジ側面に押しあてながら弦を引っ張りましょう。



3・2・1弦を固定しましょう。サウンドホール側から弦を差し込んでください。



先程と同様に輪を作りましょう。作った輪の中に弦の先端を通してください。



ナイロン弦は外れやすいため、同様の作業を繰り返します。



3・2弦は2回、1弦は3回、弦の先端を輪の中に通してください。



弦を通して交差した部分を、ブリッジ側面に押しあてながら引っ張りましょう。



各弦を固定したらブリッジ側は完了です。